

福岡県の性犯罪の現状 【令和8年1月末・暫定値】

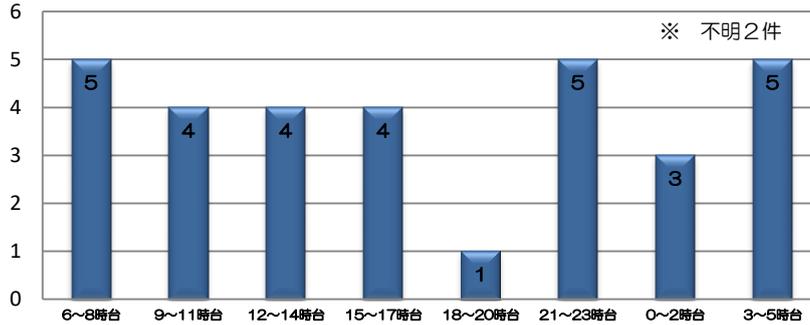
性犯罪

○ **認知件数** ※ 刑法改正に伴い、強制的性交等が不同意性交等、強制わいせつが不同意わいせつに変更となっています。

罪種	認知件数	前年比	
性犯罪	33	+3	+10%
不同意性交等	17	+1	+6%
不同意わいせつ	16	+2	+14%

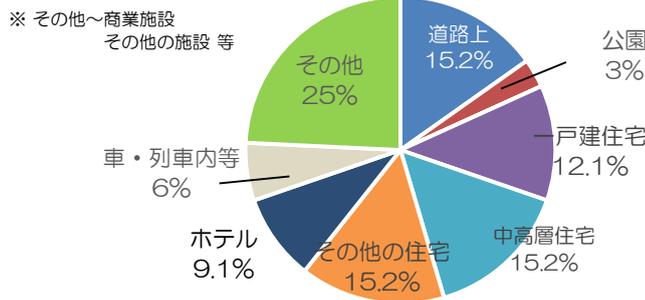
令和8年1月末における性犯罪認知件数は33件であり、前年同期比3件（10%）増加している。
また、被害者は全て女性となっている。

○ **時間帯別** ※ 前年比の「%」は、小数点以下を四捨五入しています。



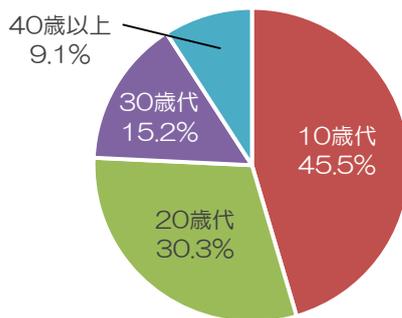
特出した時間帯はなく、どの時間帯においても被害が発生している。

○ **場所別**



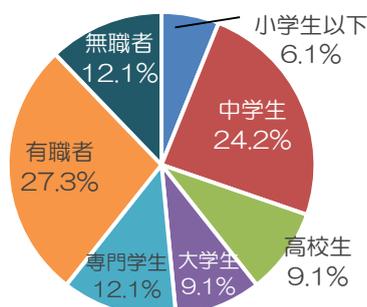
住宅やホテル（屋内）の被害が全体の約5割、道路上や公園（屋外）の被害が約2割を占めている。

○ **年代別**



10歳代と20歳代の占める割合が非常に高く、全体の約8割を占めている。

○ **学職別**



被害者のうち、学生（小学生～大学・専門学生）が占める割合が約6割、有職者が約3割を占める。
学生の中でも特に中学生の被害が多くなっている。

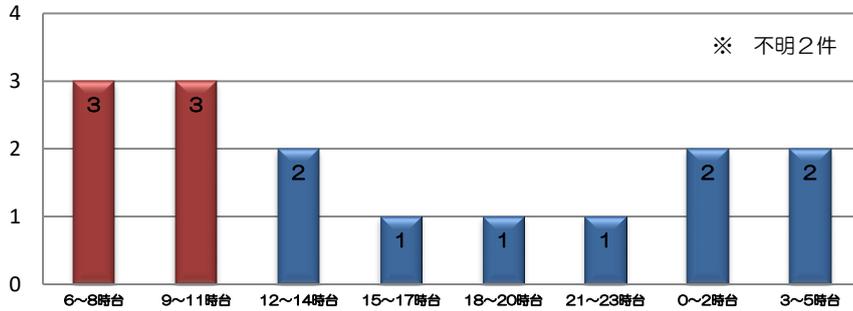
※ 小数点第一位まで表示しています。

福岡県の性犯罪の現状 【令和8年1月末・暫定値】

不同意性交等

17件（前年比+1件、+6%）

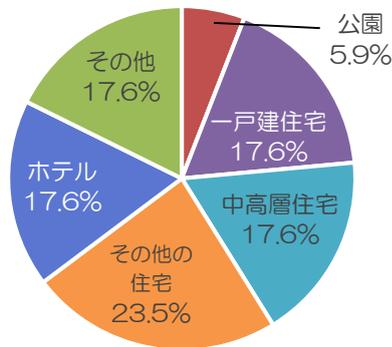
○ 時間帯別



夜間から朝方（午前中）にかけて被害が多くなっている。

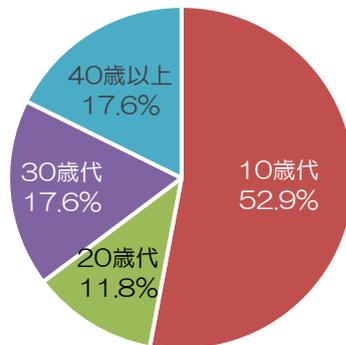
○ 場所別

※ その他～商業施設
その他の施設 等



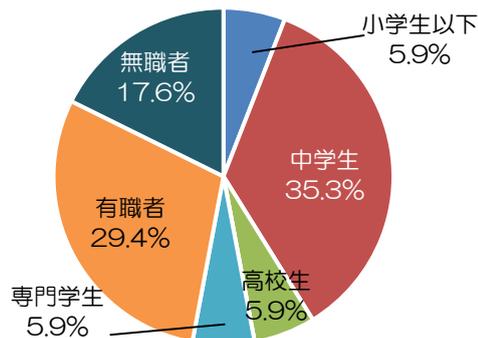
不同意性交等は面識のある者からの被害が多く、住宅及びホテル（屋内）での被害が全体の約8割を占めている。

○ 年代別



10歳代の被害が全体の約半数を占めている。

○ 学職別



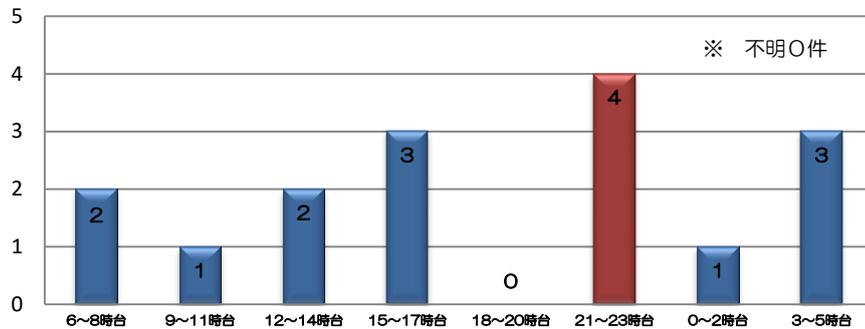
高校生以下の被害が全体の約5割を占めており、特に中学生の被害が多く、その内約8割がSNSで出会ったことがきっかけとなっている。

福岡県の性犯罪の現状 【令和8年1月末・暫定値】

不同意わいせつ

16件（前年比+2件、+14%）

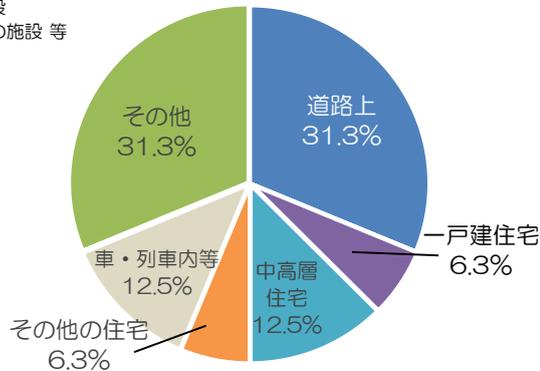
○ 時間帯別



21時～23時台までの被害が多い。

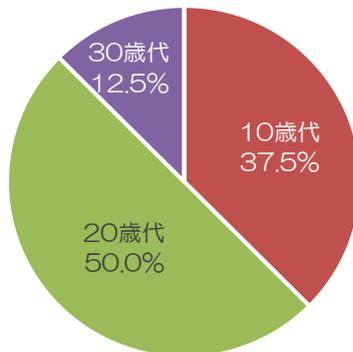
○ 場所別

※ その他～商業施設
その他の施設等



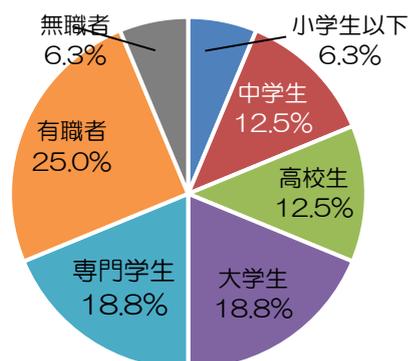
住宅やホテル（屋内）の被害が全体の約3割、道路上などの（屋外）の被害も約3割を占めている。
なお、道路上被害にあっては、全て20歳代～30歳代の女性となっている。

○ 年代別



10歳代から20歳代の被害が全体の約9割を占めている。

○ 学職別



高校生以下の被害が全体の約3割を占めている。
また、有職者の被害も全体の約3割を占めている。

※ 小数点第一位まで表示しています。